

事業承継 ～「稼ぐ力」に変える～

おおいた活性化フォーラム
【九州財務局大分財務事務所】

- 大分財務事務所では、事業承継の課題解決に向け、『事業承継～「稼ぐ力」に変える～』をテーマに第2回「おおいた活性化フォーラム」を開催（H30.11.20）。売り手企業、買い手企業のマッチング主体の事業承継に絞り意見交換を行い、それぞれの立場から主な意見を集約。
- 今後、本フォーラム構成員からの主な意見を金融行政に反映。当事務所主催の「事業承継連携会議」において地域金融機関等とともに、課題解決にあたっての道筋をつけたうえで「大分県事業承継ネットワーク事業」への取組み支援を行い、地域経済の好循環の実現を目指していく。

売り手企業	<ul style="list-style-type: none">● 円滑な交代（承継）● 企業価値の把握● 経営・財務状況● 風評懸念・秘密保持等の意見	<ul style="list-style-type: none">■ 高く売りたい・・・現在の負債、個人保証の解除、事業承継後の税負担や生活維持を考えると高く売りたい■ 自社の価値が分からない・・・承継先が手に入れたい資産や価値が自社にあるのか分からず、また、どこにどのように相談して良いか分からない■ 自社の将来が不安・・・後継者や従業員の生活維持を考えると自信をもって後継者に勧められない。後継者の資質等の不安もある■ 積極的な相談ができない・・・ノンネームでも売り手情報からの企業名察知により取引中止につながることを懸念
買い手企業	<ul style="list-style-type: none">● 事業拡大・費用助成● 売り手情報の開示● 企業の磨き上げ● 廃業と雇用等の意見	<ul style="list-style-type: none">■ 安く買いたい・・・承継するための費用や資金調達を考えると安く買いたい。さらに言えば、地域の雇用や仕事を守ることにつながるわけだから、公的助成があってもよいのではないか■ 売り手の情報が分からない・・・売り手の業種や規模、金額といった情報が分かりやすく「見える化」されていれば、承継検討の糸口となる■ 買う価値の見極め・・・経営が順調でない企業は魅力がなく承継できない。後継者人材バンクの登録者も手を出さないのではないか■ 廃業、合併も選択肢の一つ・・・人手不足のため、廃業後の従業員は他の企業で雇用維持が可能ではないか
地域金融機関等	<ul style="list-style-type: none">● 情報の共有化と情報管理の両立● 金融機関等のスキルアップ● 事業承継後のフォロー等の意見	<ul style="list-style-type: none">■ 情報共有化と情報管理の両立・・・法的な裏付けがないため、売り手情報を他の支援機関や地域金融機関等と共有することには制約があり、情報交換できないことが一番ネック■ 事業承継する価値の見極め・・・地域金融機関等は企業の負の部分の切り捨て・付加価値を高める等、様々な視点での見極めや助言が重要であり、事業承継に係る知識やスキル習得といった人材育成が必要■ 事業承継後のフォロー・・・買い手へのファイナンスで終わりではなく、事業発展のため成長戦略策定支援が重要

今後の対応

～事業承継は地域の雇用や仕事（ノウハウ等）を守ることが大切～

- 【情報共有化と情報管理の両立】 ▶ 大分県事業引継ぎ支援センターを核とした、地域金融機関等における情報共有化の推進とともに、そのための情報管理の徹底、情報の有効活用による売り手企業、買い手企業のマッチングを加速
- 【中央への情報発信】 ▶ 地方創生コンシェルジュ制度の活用（地域企業（買い手）に対する事業承継費用の助成制度新設要望等を本省へ伝達）
- 【事業承継診断の推進等】 ▶ ①経営者の意識醸成（「気づき」～「準備」～「承継実行」へ）②事業承継税制や県制度資金、大分県後継者人材バンクといった各種施策の周知・活用